

インタビューまとめ BA 吸入指導について

質問1 実写よいかアニメーションがよいか

- ・指導は実写のほうがわかりやすい (看護師1 CAI) (看護師2 CAI) (薬剤師1 CAI/PAE) (薬剤師2 CAI/PAE) (薬剤師3) (薬剤師4)
- ・アニメは想像がつかないのでわからない (看護師2 CAI) (薬剤師3)
- ・現在は環境保全機構のパンフレットで説明しているが、それは絵なので、写真など実写があったほうがよい (薬剤師1 CAI,PAE)
- ・フィット感や角度が実写のほうがわかりやすい (看護師4)
- ・実写のほうが取り入れやすい 抽象化しないほうがよい (看護師5)

質問2 病態生理やデリバリーイメージ画像があったほうがよいか

- ・共通認識があったうえでの指導が望ましいので、病態生理についての画像があったほうがよい (看護師1 CAI)
- ・デバイスでデリバリーが異なるので、どうして違うのか説明の根拠になるのでイメージ画像は必要 (看護師1 CAI)
- ・病態生理に関しては簡単な絵柄などはあったほうがよい。わからないと想像がつかないので (看護師2 CAI)
- ・なぜこれをやらねばならないかを説明するために喘息の病態はあったほうがよい (薬剤師1 CAI,PAE)
- ・どう到達するかを説明するためには病態生理やイメージ画像は絶対に必要 (薬剤師2 CAI/PAE)
- ・なぜ薬を継続しないといけないのか、カウンセリングに必要となるので、病態生理は必要である (看護師4)
- ・深く吸う必要性を説明するのでデリバリーイメージは必要 (看護師4)
- ・病態生理を知っていると患者様への説明しやすくなるのでは (薬剤師3)
- ・強く吸わないといけないので、そのあたりのイメージが必要なのでは (薬剤師3)
- ・吸入指導に特化する動画なら病態生理については不要 (薬剤師4)
- ・デリバリー画像はあったほうがよい (薬剤師4)
- ・病態生理などはテキストがあればそれでもよい (看護師5)

質問3 確認問題について

- ・自分で確認するなら確認問題はあったほうがよい(看護師1 CAI)
- テストしてから苦手部分を確認するのもよい(看護師1 CAI)
- ・单元ごとに確認問題は必要 合格して進む方式はいい(看護師2 CAI)
- ・確認問題もあったほうが良いと思うし、合格したら進む方式で何度も挑戦できたらよい(薬剤師1 CAI,PAE)
- ・確認問題は「病態生理」「吸入薬」「吸入の仕方」「かわりかた」(薬剤師2 CAI/PAE)
- ・最初に問題があって、わからないところをみるといいかも(看護師4)
- ・確認問題をいれて、チャプターは10分以内(2, 3分でもよい)で問題をクリアしたら進む形式がいいのでは(薬剤師3)
- ・いつ動画を見るかによるが、仕事の合間に見るなら最後のほうがよい(薬剤師4)
- ・確認問題で合格するとすすむ形式にすると、すすめなくなるので嫌になったりする。自己確認できればよい(看護師5)

質問4 チャプターに区切る必要性や全体の長さ

- ・チャプターで区切るのがよいが、10分以上はきびしい(看護師1 CAI)
- ・全回して30分くらい。合間でみるのが可能なら合計1時間くらい(看護師1 CAI)
- ・一つのチャプターは10分くらい(看護師2 CAI)
- ・みたいところを選べるからチャプターで区切ったほうが良い(薬剤師1 CAI,PAE)
- ・5-10分くらい(薬剤師1 CAI,PAE)
- ・全体的な時間は30分くらい 巻き戻し機能があればよい(薬剤師2 CAI/PAE)
- ・デバイス別によって説明が必要とは思いますが、多すぎてみる側が嫌になるのでは(薬剤師2 CAI/PAE)
- ・年齢によって分ける方法もよい 乳幼児期の母、学童期、高齢者(薬剤師2 CAI/PAE)
- ・ひとつのチャプターは5分以内でトータル15分くらいがよい(看護師4)
- ・年齢でというよりもデバイスでの違いで説明があるとよい(電動やスプレーなど)(看護師4)
- ・確認問題をいれて、チャプターは10分以内(2, 3分でもよい)で問題をクリアしたら進む形式がいいのでは(薬剤師3)
- ・成人と子供の別のチャプターがよい(薬剤師4)
- ・チャプターで区切るのは、苦手なところを繰り返し見れるのでよい(看護師5)
- ・時間は30-40分くらい(看護師5)

- ・途中でとめることができるなら1時間くらいでも(看護師5)

質問5 字幕の必要性

- ・字幕は気軽にみるなら設定であったほうがよい(看護師1 CAI)
- ・字幕は不要(看護師2 CAI)(薬剤師1 CAI/PAE)
- ・字幕はポイントであったほうがよい(薬剤師2 CAI/PAE)
- ・字幕はすべては必要ないが、ポイントではあったほうがよい(看護師4)
- ・字幕は外で見るときなどちょっとした時間で見れたらあると便利(薬剤師3)
- ・字幕はテキストがあればいい。字を目で追ってしまうのでいいと思う。(看護師5)

質問6 その他 疑問点や患者指導時に気を付けていることなど

- ・実際の吸入指導においての問題点としては

小児では発達段階がどこにあるか、認知発達を確認してプレバレーションを必要かどうかを考え、注意を引くように指導(看護師1 CAI)

- ・指導のために情報収集が必要

日常生活に取り込まれているかどうかでアドヒアランスも変わる

生活のリズムに取り込めるかどうか、家族の協力が得られるか、(看護師1 CAI)

- ・定期的な評価も必要

内服や手技の確認、残量の確認、症状などの客観的に評価(看護師1 CAI)

- ・実際の吸入している映像がデバイス別に短時間でもよいのであったほうがよい(看護師2 CAI)

- ・母の見本になれるようなもの(看護師2 CAI)

- ・薬剤に関しては新人には説明があったほうがよい(看護師2 CAI)

- ・吸入はあかちゃんほど飽きてしまったりして難しい。(薬剤師1 CAI,PAE)

- ・デバイス毎にあったほうがよいが、。(薬剤師1 CAI,PAE)

- ・画像とリンクする資料があるとよい(薬剤師1 CAI,PAE)

- ・「ホー」の口をさせるなどの工夫(薬剤師2 CAI/PAE)

- ・かわり方については、アドヒアランスをあげるような声掛けなどを入れる(薬剤師2 CAI/PAE)

・PAEでは、指導においてはすごく掘り下げる。いつ吸入するのか、どこに薬をおくのか、なぜできないのか(薬剤師2 CAI/PAE)

- ・ピットフォール集があるとよいかも 空の容器を使用して吸入をしていたなど(薬剤師2)

CAI/PAE)

- ・実演指導が大切 (薬剤師 2 CAI/PAE)
- ・患者とシミュレーション画像を作って、問題点はどこか答えるのもよい (薬剤師 2 CAI/PAE)
- ・子供が泣いて吸入できなかったという親がいるが、泣かせずにできる工夫などがあるとよい (看護師 4)
- ・きちんと吸えているかわかるとよい (看護師 4)
- ・わかるように指導するにはどうするか (看護師 4)
- ・デバイスの特徴の説明があるといいと思う (薬剤師 3)
- ・どういったときに吸入を出すのか知りたい (薬剤師 4)
- ・お子さんへの指導は何に困っているかわからないので難しい。母からの質問はあるが子供はないので (薬剤師 4)
- ・成人の場合は長く使用している人が多いし、説明書をみればわかるから、基本的には吸入のタイミングを伝える (薬剤師 4)
- ・どのデバイスを選ぶのがよいのか、デバイスを選ぶ基準をいれたほうがよい (こういうことができる人→どれを選ぶのか) (看護師 5)
- ・拡張剤とステロイドの説明の仕方 (看護師 5)
- ・重症度とステロイドの選び方は知識としてあったほうがいいが、テキストがあればそれでもよい (看護師 5)
- ・いやがらない工夫 (看護師 5)
- ・吸入を継続する意義 (アレルギーを持つ親ほど吸入を理解していなかったりする) (看護師 5)